



大臨技ニュース

〒545-0051
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
 社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者: 森嶋 祥之
 大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

第1回 大臨技教育セミナー

本セミナーは臨床検査教育機関と大臨技の連携の一環として学生を対象に開催されます。

※学生対象のセミナーですが一般会員の参加も可能です。

日時:平成18年7月15日(土)
 14:00~17:00
 場所:大阪大学医学部保健学科
 第1講義室
 ↓アクセスはこちらを参照
 ください。
<http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/www/access/main.html>
 評価点: B-15点
 (会員証をお持ちください)
 参加費: 学生・会員無料
 非会員 3,000円
 連絡先: 大阪大学医学部附属病院
 臨床検査部 今井 宣子
 E-mail: imai@hp-lab.med.osaka-u.ac.jp
 共催: 大阪府臨床検査技師会
 大阪大学医学部保健学科

プログラム

開会の辞/大阪府臨床検査技師会 会長 森嶋 祥之

14:00~15:30

第1部/『今、求められる技師とは—いろいろな職場から抱負を語る—』

司会: 大阪府臨床検査技師会 理事 田畑 泰弘

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 大学病院から | 神戸大学医学部附属病院 検査部 生理学部門 森山 雅子 |
| 2. 企業の研究所から | シスメックス(株) 中央研究所 研究グループ 大西 智子 |
| 3. 衛生検査所から | (株)エスアールエル・ラボ・クリエイト 尾張 崇文 |
| 4. 専門クリニックから | 京谷クリニック 向井 美沙子 |
| 5. 検診専門企業から | 大阪予防医学協会 健診部 北川 聖司 |
| 6. 動物臨床検査企業から | (株)モノリス 大阪ラボ 石谷 妥歌子 |
| 7. 中規模一般病院から | 茨木医誠会病院 臨床検査科 佐々木 誠吾 |

***** 休憩 15:30~15:40 *****

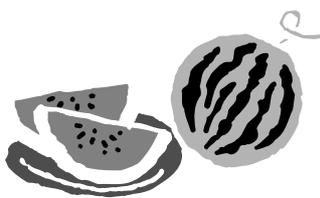
15:40~17:00

第2部/『学術部から—最近のトピックス—』

司会: 大阪府臨床検査技師会 常務理事 高田 厚昭

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1. 生理機能検査部門から | 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 藤岡 一也 |
| 2. 一般検査部門から | 市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義 |
| 3. 微生物検査部門から | 阪大微生物病研究会 臨床検査部 坂本 雅子 |
| 4. チーム医療部門から | 若草第一病院 臨床検査課 神農 和枝 |

閉会の辞/大阪大学医学部保健学科検査技術科学専攻 専攻主任 山村 卓



*** 新入会員研修会開催のお知らせ ***

臨床検査技師になったけれど、自分の仕事に自信が持てないあなた。
 技師会って良くわかんないけど、入った方がいいのかなあって考えてるあなた。
 同年代の友達いないかなあって日頃感じてるあなた。集まれ!

日時:平成18年8月19日(土) 14:30~17:00
 場所:大阪府立成人病センター
 テーマ:「技師会を100%活用しよう」
 内容:①技師会っておおまかにこんな感じですよ
 ②認定資格とってみたいけど
 ③当直でひとり、このデータどうします?
 対象者:新入会員または入会を考えている方

詳細は大臨技ニュース8月号に掲載します。



平成18・19年度 新任役員からの挨拶

この度、副会長を拝命することになりました。12年間理事として事務局を支えてきた前任の辻副会長の後任として事務局を管理運営することになり、身の引き締まる思いです。私は事業局で地区長、中央支部長を経て情報組織部の理事を6年経験しましたが事務局はまったく未経験です。しかし、「臨床検査技師の学術技能の研鑽を行い、あわせて地域医療および公衆衛生の向上を図り、もって府民の健康の保持、増進に寄与する」という私たち技師会の目的を全うすべく、精力的に走り出した森嶋会長をはじめ役員皆様と力を合わせて頑張っていく所存です。誠に微力ではありますがご協力ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

副会長 運天 政五郎（東住吉森本病院）

■■■

今まで学術の世話人をしてまいりました。正しいと思う事を行って来たつもりです。今後も良いと思われる事は行っていく所存です。よろしく願いいたします。最近気に入ったアインシュタインの名言を紹介いたします。

"Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow. The important thing is not to stop questioning."

「昨日(過去)から学び、今日(現在)を生き、明日(未来)に希望を持つ。大切なことは疑問を持ち続けることだ。」

輸血の勉強をしたい方は、私のHP (<http://www.geocities.jp/nyoro123/>) までお越しください。

理事 宮野 章（大阪府立母子保健総合医療センター）

■■■

はじめまして、このたび理事に就任いたしました。私は技師会へ入会して20数年が経過しましたが、その間情報組織部員として約5年間技師会活動に携わってまいりました。昨今の医療情勢の変革とともに診療報酬の改定、DPC制度の導入など私たち臨床検査技師を取り巻く環境も大きく変わってきています。しかしながら、臨床検査の必要性は益々増ってきています。今こそ会員皆様の智慧と工夫を結集し、その共有の場が技師会であり、あらゆる情報の発信が行えるよう微力ながら頑張っておりますので、よろしく願い申し上げます。

理事 酒井 正容（ベルランド総合病院）

近年の医療制度改革において、医療サービス利用者は増加する負担金に見合った良質な医療や、病院を選択するためのより多くの情報公開を求めています。医療サービス提供者は利用者の満足度を高めるために積極的な改革を病院内で実行しています。そんな中で、臨床検査技師は医療サービス利用者を中心としたチーム医療へ参画し、様々な情報を発信し良質な医療を提供しなければなりません。今「臨床検査技師は何をすべきか？」を自ら働きかけ、検査技師でなく臨床検査技師であり続けるためにベツトサイドにこだわり、微力ながら皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

理事 神農 和枝（若草第一病院）

■■■

平成18年度診療報酬のマイナス改定により、各病院の検査部(室)ではさらなる合理化、効率化を図る事が必要な状況になっていると思います。臨床検査技師会理事、役員は、会員の方々の知識・技術の向上を図り、合理化、効率化に役立つような各種セミナー、講演会を企画開催しています。また、医療業界の情報提供や献血活動および他団体との連携交流などをボランティア精神で推進しています。私は、各活動を支援するとともに東野監事と協力し、会計などに間違いがないように心して監査業務に携わるつもりですので、よろしく願いいたします。

監事 村上 澄子（大阪医科大学附属病院）

去る5月24日平成17年度決算総会にて、
退任理事へ感謝状がおくられました。



平成17年度をもって退任される役員の皆様ご苦労さまでした。
▲左から山内理事、岡本理事、田中監事、辻副会長

学術部 チーム医療部会 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

❀ ❀ ❀ 定例勉強会 予告 ❀ ❀ ❀

日 時：平成18年8月9日（水）18：30～20：00

場 所：大阪鉄道病院 3階講堂

内 容：1. 『明日から使える経口血糖降下薬のABC』（基礎から指導応用編まで） 講師：大阪鉄道病院 小宮山 恭弘
2. 症例検討『急性合併症』 講師：松下記念病院 江後 京子

連絡先：大阪赤十字病院 山下 己紀子 E-mail：yamashita.osaka.red@apost.plala.or.jp

学術部 一般検査部門からのお知らせ

一般検査部門 基礎講座

日時：平成18年7月12日(水) 18:45~20:15

テーマ：一般検査基礎講座⑤

「尿沈渣Ⅳ：異型細胞-怪しいヤツらを見逃すな！」

講師：市立吹田市民病院 臨床病理部 佐々木 正義
京都民医連中央病院 病理科 宇都宮 裕子



日時：平成18年7月26日(水) 18:45~20:15

テーマ：一般検査基礎講座⑥

「尿沈渣Ⅴ：尿沈渣総合-まとめだヨ！全員集合」

講師：国立病院機構京都医療センター 研究検査科 佐伯 仁志



場所：クレオ大阪中央 セミナーホール
(地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅下車、地図参照)

評価点：C-10点 (会員証をお持ちください)

参加費：会員 500円、非会員 3,000円。学生 無料。

連絡先：市立吹田市民病院 臨床病理部 佐々木 正義

E-mail: makko@abox4.so-net.ne.jp



一般検査部門

尿沈渣・寄生虫実習のご案内
(事前申し込み制)

内容は尿沈渣・虫卵標本の鏡検、全自動尿中有形成成分分析装置のデモを予定しております。

日時：平成18年7月29日(土) 13:30~16:30

場所：近畿医療技術専門学校
(地下鉄谷町線・堺筋線天神橋筋六丁目駅下車)



講師：一般検査部門員

評価点：C-10点

参加費：技師会員1,000円(技師会員(申請中・賛助会員含む)のみの参加とさせていただきます)

募集人員：30名(定員になり次第、締切とさせていただきます)

●申し込み方法

ハガキにて氏名・会員番号・施設名・郵便番号・施設住所・電話番号・一般検査の経験年数をご記入の上、下記までお送りください。なお申し込みは7月10日(月)以降(それ以前の消印のものは無効)とさせていただきます。募集人員に限りがありますので、1施設1名の申し込みとさせていただきます。申し込みを受理した方には受講票を送付させていただきます。

●申し込み先

〒562-8567 箕面市粟生間谷西6-14-1
ガラシア病院 検査科 堀田 真希

●問い合わせは

市立吹田市民病院 佐々木 正義
E-mail: makko@abox4.so-net.ne.jp

をお願いいたします。

評価点 = 日臨技生涯教育点数

大臨技 国際貢献専門委員会だより

今年8月21日から12月4日の「仏語圏アフリカ臨床検査技術コース」実施にむけて、研修をより対象国のニーズに沿ったものにするため、5月21日~6月4日現地調査団をセネガル、ニジェールに派遣しました。調査結果は6月18日の第10回 大臨技 国際貢献専門委員会報告されました。

この様子はホームページにて紹介しています。詳しくは大臨技ホームページ内「大臨技国際貢献専門委員会」をご覧ください。



学術部 血液検査部門からのお知らせ

大阪血液検査部門、奈良県染色体・遺伝子分野 合同研修会

大阪府血液検査部門、奈良県染色体・遺伝子合同研修会です。FISH検査は、ほとんどの施設で外注されています。今回、実際に外注されている施設の現状を述べてもらい、続いて、外注におけるプローブ選択のポイントやデータの読み方について最新情報をふまえて、株式会社三菱化学ビーシーエルの方にお話していただきます。それぞれの施設の問題点を出してもらい意見を交換したいと考えていますので多数の参加をお願いします。

日 時：平成18年7月15日(土) 14:30~16:30
場 所：あべのメディックス 7階研修室
内 容：1. 白血病、悪性リンパ腫におけるFISH検査
外注の現状と問題点
講師：大阪府立成人病センター 井戸田 篤
2. 白血病、悪性リンパ腫における外注FISH
検査の出し方（プローブの選択法）とデ
ータの読み方
講師：株式会社三菱化学ビーシーエル 細貝 昇

評価点：C-10点（会員証をお持ちください。）
参加費：会員 500円、非会員 1,000円
連絡先：天理よろづ相談所医学研究所 福塚 勝弘
TEL：0743-63-5611（内線 8976）
FAX：0743-62-5576
E-mail：fuku-5ken@tenriyoro-zu-hp.or.jp
松下記念病院 村瀬 幸生
TEL：06-6992-1231（内線 3227）
FAX：06-6992-6854
E-mail：murase.yukio@jp.panasonic.com

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

◆◆◆ 細胞診定期講習会（ジュニアコース） ◆◆◆

日 時：平成18年7月28日(金) 18:45~20:15
場 所：大阪府立成人病センター 6階講堂
テーマ：泌尿器・体腔液細胞診
講 師：済生会野江病院 小椋 聖子／星が丘厚生年金病院 三原 勝利
評価点：C-10点（会員証をお持ちください）
参加費：会員 500円、非会員 3,000円
連絡先：大阪厚生年金病院 高田直樹 E-mail：ct-naoki@sc4.so-net.ne.jp

大阪・兵庫・京都3府県合同

病理・細胞検査講習会(仮称)のお知らせ

恒例となりました、他府県との合同講習会を本年度も開催いたします。第一部では、昨年度好評をいただきました「ベッドサイド細胞診」について、チーム医療という観点から再度検討し、今後どのようにしていくべきか、参加者全員で考えたいと思います。第二部では、京都府立医科

大学内分泌・乳腺外科澤井清司先生をお招きし、乳腺に関わる臨床・画像などについて幅広い観点よりご講演いただきます。我々、病理・細胞検査に携わる技師が医療チームの一員として、臨床や患者様にどのような形で貢献していくべきかを討議したいと考えています。

本年度からは(社)京都府臨床検査技師会病理・細胞検査分野にもご協力いただくことになりました。さらに連携を深め充実した講習会にしていきたいと思っておりますので、会員皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日 時：平成18年8月26日(土) 13:00~17:00
会 場：キャンパスプラザ京都 4階第3会議室（JR京都駅すぐ・京都中央郵便局西側）
内 容：詳細は次号に掲載いたします。
日臨技生涯教育・CTクレジット：取得予定
連絡先：京都民医連中央病院病理課 神崎 由佳 TEL：075-822-1373
社会保険神戸中央病院 病理検査科 上岡 英樹 TEL：078-594-2211
大阪厚生年金病院 高田 直樹 TEL：06-6441-5451 E-mail：ct-naoki@sc4.so-net.ne.jp

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

臨床化学検査部門講演会 「低栄養を考える」

今回の臨床化学部門講演会は「低栄養」をテーマに取り上げ、低栄養の視点から考えたリスク管理について考えたいと思います。まず前半では栄養管理の重要性について考えたいと思います。後半は愛知県西尾保健所岩田徹也先生をお招きしました。岩田先生は国際厚生事業団が主催する保健医療基礎研究事業「新興・再興感染症分野コース」に参加され、バングラデシュ国際下痢性疾患研究センターにて研修を受けてこられました。今回は、コレラ、赤痢、結核などの感染者における栄養管理の重要性についてご講演いただく予定です。多くの方にご参加いただき、活発な講演会にしたいと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：平成18年7月13日(木) 18：30～20：00
場 所：あべのメディックス 7階講義室
内 容：1. 低栄養のリスクー栄養管理の重要性とNST活動についてー 講師：(株)大塚製薬工場 大阪営業所 応用開発部 青木 晋
2. 発展途上国でのリスクーバングラデシュの実態についてー 講師：愛知県 西尾保健所 所長 岩田 徹也
評価点：C-10点 (会員証をお持ちください)
参加費：会員 700円、非会員 3,000円
連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織
TEL&FAX：072-360-2344
E-mail：shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

学術部 免疫血清検査部門からのお知らせ

免疫血清検査部門 定期講習会
イムノアッセイ法の基礎について

抗原抗体反応を用いたイムノアッセイ法は、日常検査に汎用され必要不可欠となりました。しかし、日常検査では免疫非特異的の反応による検査結果が時として、診療側に混乱を招く場合があります。今回は、イムノアッセイの歴史から始まり、抗原抗体反応の基礎についてです。イムノアッセイにおける免疫非特異的の反応を回避することは困難ですが、その要因、対処法などについてもご理解が進む内容でご講演いただきます。

日 時：平成18年7月25日(火) 18：30～20：00
場 所：あべのメディックス 7階研修室C
内 容：イムノアッセイ法の基礎について
講 師：アボットジャパン株式会社 学術情報部 吉田 輝倫
評価点：C-10点 (会員証をお持ちください)
参加費：会員 500円、非会員 3,000円
連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 岡田 和敏
E-mail：kz-okada@kensa.med.kindai.ac.jp

臨床検査技師賠償責任保険
任意加入部分ご加入のおすすめ

臨床検査技師賠償責任保険とは

臨床検査技師が業務の遂行により、他人の生命・身体を害したり、財物を損壊したり、プライバシーの漏洩等による人格権侵害について、法律上負担しなければならない損害賠償責任を補償する保険です。

補償内容と年間保険料

1. 全員加入部分
(保険期間：1年間)

被保険者：(社)日本臨床衛生検査技師会所属の全会員

Table with columns: 補償限度額 (対人賠償責任のみ), 自己負担額 (全会員), 1事故, 保険期間中 (1年間), 100万円, 100万円, 0円

■年間保険料 …………… (社)日本臨床衛生検査技師会負担 (団体割引25%適用)

2. 任意加入部分
(保険期間：1年間)

被保険者：(社)日本臨床衛生検査技師会所属の会員 (希望者)

Table with columns: 対人事故, 対物事故, 人格権侵害, 初期対応費用, 1事故につき期間中, 1名・1事故・期間中, 1億円3億円, 20万円, 100万円, 500万円, (免責金額なし), (免責金額なし), (免責金額なし)

■年間保険料 …………… 2,780円 (団体割引25%適用)

お問い合わせ先

「臨床検査技師賠償責任保険」事務代行会社
東京海上日動火災保険(株)代理店
(株)メディックプランニングオフィス
〒343-8790
埼玉県越谷市千間台西2-3-6
E-mail: medic.p.o@nifty.com

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社
医療・福祉法人部 法人第一課
〒100-0004
東京都千代田区大手町1-5-1
大手町ファーストスクエア WEST 11F

お問合せ先

0120-610020



「看護の日」記念行事

於：平成18年5月11日(木)・12日(金) ナーシングアート大阪

◎「看護の日」記念行事に参加して(千船病院 夏秋 知佳)

5月12日は何の日かご存知でしょうか? ナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」になりました。5月7日～13日の間、各地でいろいろなイベントが行われていますが、大臨技では昨年から11日・12日に行われる大阪府看護協会のイベントに参加し血糖値測定と検尿を担当しています。

私は今回初めて参加しました。医療に関する行事なので少し堅苦しいところはありますが、そのなかにアロマコーナーやマッサージコーナーのようなリラックスできる催しもあり、一般の方にちょっと覗いてみたいなあと思わせる工夫がなされているように感じました。何よりもいろんな検査や相談が無料で受けられ、

試供品もいただいて、とても魅力的な2日間でした。

もちろんお仕事もしました。検尿を担当しましたが、皆さんの関心は血糖値の方に向いていたようです。看護師のたまごである学生さんも多く参加されていました。20歳前後のお嬢様方には病気でもないのに検尿をしていただくのは多少難ありということでしょうか。もし、逆の立場であつたら私も逃げてしまうかもしれませんね。より多くの方に抵抗なく検査を受けていただく工夫が必要だなあと思いましたが、何か良案があればぜひ渉外部の夏秋までご連絡いただきたいと思います。

今回参加してみて検尿と血糖値測定の2項目しか検査していません

が、この2つの検査結果はばらばらでなく“糖”という共通点があり一人の被検者に繋がっているということに改めて感じました。仕事中でも目の前の検体をさばく事のみ神経がいついてしまつてその先に患者様がいらっしゃることを忘れがちですが、検尿後被検者の方に直接簡単な説明をさせていただくことで日ごろ忘れてしまつていた臨床検査技師として大切な心構えのようなものを思い出したかのように感じたのは、たぶん私ひとりではないはず。このイベントは曜日に関係なく毎年同じ日にちに行われるため平日お休みを取りにくい方はなかなか参加できないかもしれません。でも、来年は一緒に参加しませんか?

◎ 看護の日に参加して～SMBG測定～(大阪府赤十字血液センター 楠見 智子)

今年も『看護の日～ハートフル大阪21～』が5月11日(木)・12日(金)にナーシングアート大阪にて行われました。私は昨年一日、今年は両日参加でSMBG測定をお手伝いさせていただきました。2年目ということもあり設営の手順も要領よく、自分の血糖を測って機器の調子をチェック。日頃、自施設で使用している機器とは異なり、また手のひら採血用のデモ機器では、みんなで意見交換が始まりました。糖尿病療養指導部会のメンバーはどこでもすぐに討論会をはじめ、和気あいあいな雰囲気、療養指導を交えたSMBG測定のスタートとなりました。

この行事では毎年記念イベントが開催され、私たち検査技師担当の

SMBG測定と尿検査以外にも他部門では骨密度測定、アルコールチェックや体脂肪測定、AED指導、栄養相談など多彩なイベントがありました。また、ホールではみやびうたコンサートや映画「火火」も開催されていたようです。

今年のなかでうれしいお知らせをひとつ。一日目に来られた一般の方の中で昨年もこられた方がいらっしゃいました。その方の話によると昨年たまたま参加され、SMBG測定を受けられ、血糖値が400mg/dl近くあったそうです。その時対応した人がすぐに病院を受診するように勧められました。その後、その方は受診し投薬治療を開始されました。今年も参加され測定したところ160mg/dlと

基準値よりは高いですが血糖値は安定しているようでした。お薬もしっかりと服用し、食事にも気をつけるようになったそうです。「昨年までは全く気がつかずこのSMBG測定をたまたま受けて発見してもらつてすごく感謝しています」とおっしゃっていました。昨年対応された方ありがとうございました!

今年もたくさんのご来場があり、初日111件、2日目128件のSMBG測定をしました。それと12日だけでしたが献血ルームの開催があつたので、献血を勧めさせていただきました。献血への協力いただきありがとうございました。看護の日のイベントでSMBG測定を通して多くの方々と、関わられた有意義な時間でした。



▲ 手のひら採血用デモ機を囲んで



▲ SMBG測定コーナー



▲ 検尿コーナー

impressions & Report · impressions &



収支管理研修会 報告

於：平成18年4月15日(土) 大阪府立成人病センター

今回の収支管理研修会は第5次診療報酬改定が実施されて間もないこともあり、多くの参加者がいました。できる限り和やかな雰囲気での研修を受けていただこうと、参加者全員の自己紹介をし、対面形式により行いました。

最初に運天政五郎情報組織部長(現副会長)から、平成18年度診療報酬改定についての概要説明があり、基本的な考え方として①患者視点 ②医療機能の文化連携推進 ③今後の重点領域 ④効率化の余地領域など、4つの視点でとらえた改定の基本的な考え方をわかりやすく解説しました。

次に今回の診療報酬改定による影響と対応策について、

池田勝美氏(城山病院)、酒井正容氏(ベルランド総合病院)が検査種別ごとの影響をシミュレーションし、外来迅速管理加算、輸血管管理料の算定取得やDPCの推進など具体的な対応策の提案がありました。また検査の原価管理計算方法として、橋本弘聖氏(渡辺外科病院)より、詳細な単価の模擬計算について具体的な説明がありました。

最後にDPC症例のコスト比率や包括評価の算定例提示など、非常に盛りだくさんの内容となりました。今後の収支管理としては、検査の質を落とさないでコスト低減対策をどうするかが重要なポイントであり、提案事項として次回へ見送られました。

(情報組織部 井戸田 篤)

impressions & Report · impressions &



● 病院実習が始まって… ●

私達は今、学校での勉強から離れ、4月から約半年間の臨地実習で大手前病院にきています。毎日が驚きの連続と悪戦苦闘の日々です。最初にお世話になったのは病理検査室で、学校での実習と違い様々な検体や標本が豊富にあり、教科書でしか知ること見ることができなかったものも、実際に自分で染色など行い標本を完成させ、検鏡することによって学校での勉強の裏付けにもなり、知識を再確認することも多々ありました。また、そこから新しい発見や疑問が生まれ、さらに多くの知識につなげていけたこと、一日一日が勉強になります。現在は生理機能検査室にお世話になっていますが、患者さんに直接、接するという緊張感と責任の重さで一杯一杯の毎日です。失敗ばかりの私達ですが、あたたかく御指導していただく先輩の方々を見習

い、残りの期間1つでも多くの知識や技術を身につけられるようにしたいと思います。

(近畿医療技術専門学校
臨床検査科 3年 栗山 貴三子)

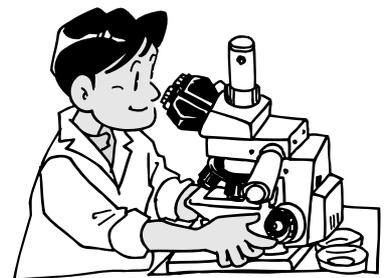


4月から始まった病院実習も、早2ヶ月になりますが、この間、特に感じたことはコミュニケーションの大切さ、患者さんへの気配り、予習の大切さ等が上げられます。よく「チーム医療」という言葉を耳にしますが、病院実習を経験するまでは、医者、看護師、臨床検査技師など職員それぞれが自分の専門職をこなせば、病院はうまく回っていくものと思っていましたが、実際はいろいろな職種間でコミュニケーションを取り合って、1つの大きなチームとして患者さんへよりよい医療を提供しています。これは実習が始まって、はじめて学んだことです。

また、「白衣を着用する実習生も患者さんには医療従事者の一人に見られるので親切に対応するように」との注意を受けましたが、この2ヶ月の間にも心電図室や採血室の場所を聞かれるなど、ちょっとしたことで

すが親切に対応することの大切さを実感しました。さらに、実習前の予習を充分に行うことで、結果の予測もするなど、実習結果がでるのが楽しみでもあり、併せて理解度も高まり充実した毎日です。初歩的な知識不足も多い私達ですが、あと4ヶ月間、頑張りますのでご指導よろしくをお願いします。

(近畿医療技術専門学校
臨床検査科 3年 勝原 晶子)



▼ 大手前病院での実習風景



2006

7月大臨技行事予定表

研修A = 目 臨 技 生 涯 教 育 点 数 A
 研修B = 目 臨 技 生 涯 教 育 点 数 B
 研修C = 目 臨 技 生 涯 教 育 点 数 C

<p>1 土</p> <p>研修A-15 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会 第9回 糖尿病療養指導士講演会 『考えてみよう、患者さんのためのSMBG』 第1部/1. 「一歩ずつ進める糖尿病療養指導(兵庫県立西宮病院での取り組み)」 講師：兵庫県立西宮病院 中央検査部 秋篠 範子 2. 「糖尿病教育入院における看護師の役割」 講師：大阪赤十字病院 看護部 玉井 久美 第2部/特別講演「血糖自己測定SMBG(機器)におけるMIはメジャメントか、それともモニタリングか—ISO(国際規格)と我々が取り組むべきこと—」 講師：山形大学 器官病態統制学講座 液性病態診断医学分野 教授 富永 真琴 時間：13:20~17:00(12:50より受付開始) 場所：アビオ大阪(森之宮ピロティエ)小ホール 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：大阪赤十字病院 山下 己紀子 (yamashita.osaka.red@apost.plala.or.jp)</p> <p>研修C-10 生理機能検査部門 腹部超音波研究会(事前申込み制) 「実技講習会」 講師：腹部超音波研究会 リーダー他 場所：阪南中央病院 時間：14:00~17:00 会費：4,000円 連絡先(E-mail)：住友病院 尾羽根範員(obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp)</p> <p>研修C-10 微生物検査部門(事前申込み制) 第1回基礎技術講座 実技編「腸管感染症」 場所：大阪市立大学医学部 時間：13:00~18:00 連絡先(E-mail)：(財)大微生物研究会 坂本 雅子(msakamoto@mail.biken.or.jp)</p>	<p>15 土</p> <p>研修B-15 第1回 大臨技教育セミナー 第1部『今、求められる技師とは—いろいろな職場から抱負を語る—』 14:00~15:30 1. 大学病院から 神戸大学医学部附属病院 検査部 生理学部門 森山 雅子 2. 企業の研究所から シスメックス(株) 中央研究所 研究グループ 大西 智子 3. 衛生検査所から (株)エスアールエル・ラボ・クリエイティブ 尾張 崇文 4. 専門クリニックから 京谷クリニック 向井 美沙子 5. 検診専門企業から 大阪予防医学協会 健診部 北川 聖司 6. 動物臨床検査企業から (株)モノリス 大阪ラボ 石谷 妥歌子 7. 中規模一般病院から 茨木医誠会病院 臨床検査科 佐々木 誠吾 第2部『学術部から—最近のトピックス—』 15:40~17:00 1. 生理機能検査部門から 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 藤岡 一也 2. 一般検査部門から 市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義 3. 微生物検査部門から 阪大微生物病研究会 臨床検査部 坂本 雅子 4. チーム医療部門から 若草第一病院 臨床検査課 神農 和枝 場所：大阪大学医学部保健学科 第1講義室 時間：14:00~17:00 会員参加費：無料 連絡先(E-mail)：大阪大学医学部附属病院 今井 宣子 (imai@hp-lab.med.osaka-u.ac.jp)</p>
<p>2 日</p> <p>研修C-10 微生物検査部門(事前申込み制) 第1回基礎技術講座 実技編「腸管感染症」 場所：大阪市立大学医学部 時間：9:00~15:00 連絡先(E-mail)：(財)大微生物研究会 坂本 雅子(msakamoto@mail.biken.or.jp)</p>	<p>16 日</p>
<p>3 月</p>	<p>17 月</p>
<p>4 火</p>	<p>18 火</p>
<p>5 水</p>	<p>19 水</p>
<p>6 木</p> <p>研修C-10 血液検査部門 「形態セミナー シニア」(正会員+オブザーバー) 場所：あべのメディックス 7階研修室B 時間：18:30~20:00 会員(オブザーバー) 参加費：500円 連絡先(E-mail)：松下記念病院 村瀬幸生(murase.yukio@jp.panasonic.com)</p> <p>2006年8月行事予定・大臨技ニュース締め切り</p>	<p>20 木</p>
<p>7 金</p>	<p>21 金</p>
<p>8 土</p>	<p>22 土</p>
<p>9 日</p>	<p>23 日</p>
<p>10 月</p>	<p>24 月</p>
<p>11 火</p>	<p>25 火</p>
<p>12 水</p>	<p>研修C-10 免疫血清検査部門 定期講習会 「イムノアッセイ法の基礎について」 講師：アボット ジャパン(株) 学術情報部 吉田 輝倫 場所：あべのメディックス 7階研修室C 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院 岡田 和敏 (kz-okada@kensa.med.kindai.ac.jp)</p> <p>常務理事会 場所：大臨技事務所 時間：19:00~20:30</p>
<p>13 木</p>	<p>研修C-10 一般検査部門 基礎講座⑤ 「尿沈渣IV：異型細胞—怪しいヤツらを見逃すな！」 講師：市立吹田市民病院 臨床病理部 佐々木 正義 京都民医連中央病院 病理科 宇都宮 裕子 場所：クレオ大阪中央 セミナーホール 時間：18:45~20:15 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：市立吹田市民病院 佐々木 正義(makko@abox4.so-net.ne.jp)</p> <p>研修C-10 臨床化学検査部門 講演会「低栄養を考える」 1. 低栄養のリスク—栄養管理の重要性とNST活動について— 講師：(株)大塚製薬工場 大阪営業所 応用開発部 青木 晋 2. 発展途上国でのリスク—ハングラデシユの実態について— 講師：愛知県 西尾保健所 所長 岩田 徹也 場所：あべのメディックス 7階会議室 時間：18:30~20:00 会員参加費：700円 連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院 増田 詩織 (shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp)</p> <p>大臨技理事会 場所：大臨技事務所 時間：18:30~20:30</p>
<p>14 金</p>	<p>26 水</p>
<p>15 土</p>	<p>研修C-10 一般検査部門 基礎講座⑥ 「尿沈渣V：尿沈渣総合—まとめだヨ!全員集合」 講師：国立病院機構京都医療センター 研究検査科 佐伯 仁志 場所：クレオ大阪中央 セミナーホール 時間：18:45~20:15 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：市立吹田市民病院 佐々木 正義(makko@abox4.so-net.ne.jp)</p> <p>研修C-10 生理機能検査部門「心エコー研究会」 テーマ：「知っておきたい心機能評価の基礎」 講師：ハイメディッククリニックWEST 椿森 省二 場所：関西医科大学 南館臨床講堂 2階 時間：18:30~20:00 参加費：年会費3,000円(1回のみ500円) 連絡先(E-mail)：市立池田病院 梅川 成子(umekawa-s@ric.hi-ho.ne.jp)</p>
<p>15 土</p>	<p>27 木</p>
<p>15 土</p>	<p>28 金</p>
<p>15 土</p>	<p>研修C-10 病理細胞検査部門 細胞診定期講習会(ジュニアコース) 「泌尿器・体腔液細胞診」 講師：済生会野江病院 小椋 聖子/星が丘厚生年金病院 三原 勝利 場所：大阪府立成人病センター 6階講堂 時間：18:45~20:15 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：大阪厚生年金病院 高田 直樹(ct-naoki@sc4.so-net.ne.jp)</p>
<p>15 土</p>	<p>29 土</p>
<p>15 土</p>	<p>研修C-10 大阪血液検査部門、奈良県染色体・遺伝子分野合同研修会 1. 白血病、悪性リンパ腫におけるFISH検査外注の現状と問題点 講師：大阪府立成人病センター 井戸田 篤 2. 白血病、悪性リンパ腫における外注FISH検査の出し方(プローブの選択法)とデータの読み方 講師：(株)三菱化学ビーシーエル 細貝 昇 場所：あべのメディックス 7階研修室 時間：14:30~16:30 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：松下記念病院 村瀬 幸生(murase.yukio@jp.panasonic.com)</p>
<p>15 土</p>	<p>30 日</p>
<p>15 土</p>	<p>31 月</p>

★3年間で A教科(15点以上)+B教科(25点以上)+C教科(60点以上)=合計100点以上 取得を目指しましょう! 取得者には日臨技より「修了証書」が送付されます。

携帯からでも行事予定表を見ることができます! アドレスはこちら。 <http://www.osaka-amt.or.jp/>



alfresa アルフレッサ株式会社

代表取締役社長 福 神 邦 雄

大阪オフィス ☎540-8575 大阪市中央区石町二丁目2番9号 ☎06-6942-6300 <ダイヤルイン>
 検査試薬 ☎06-6942-6319 Fax.06-6942-6384

中央支店 阪南支店 門真支店 奈良支店 奈良南支店 和歌山支店 田辺支店 神戸支店 阪神支店 北神支店
 加古川支店 姫路支店 但馬支店 京都南支店 舞鶴支店 滋賀支店 北陸支店